



## 「わかばタイム」学習の内容を拡げよう

若葉台東中学校で行われて来た「わかばタイム」学習は、若葉台東中学校の特質である自然環境の豊かさを生かし、「環境教育」を中心課題として実践されてきました。しかし、「環境教育」はあくまでも「わかばタイム」学習の土台に据えてあるだけなので、ここから様々な学習課題が派生し、発展していくことこそ好ましい学習の姿と捉えられます。このことを教科学習に置き換えて考えてみると、以下のようになると思われます。

自然環境を学習の中心に置くと、教科としては「理科」のイメージが強くなると考えられます。しかし、学習の展開方法によっては、全ての教科毎に、あるいは数教科にまたがった取り組みも可能であると思われます。また、全ての教科の特質を生かして学習展開がなされることが、「わかばタイム」学習内容をより広範化し、充実させることにつながると思われます。

ここで学習題材として自然環境を取り上げ、自然を活用した学習具体例を、教科毎に思いつくまま簡単に挙げてみたいと思います。

教科	「わかばタイム」で考えられる学習内容
国語	自然題材の短歌、俳句、詩・研究のプレゼン
数学	学習成果の数的処理・数的考察
理科	自然対象の観察・実験・考察
社会	自然対象のディベート・各種外部資料の分析
音楽	自然素材で楽器作り、演奏、自然題材の作曲
美術	自然の写生、デザイン・自然素材利用の工芸
保健体育	自然と生活、自然と身体との関わり
技術家庭	自然物利用の調理・染色・もの作り、生活
英語	自然系英文記事の読解・英文メールの交換

\*これはほんの一例に過ぎませんのであしからず。普段授業を受けている生徒の皆さんは、この他にも色々な学習内容が思い浮かぶと思います。例えば、複数の教科で連携を取って授業を進めるのも良いかもしれません。「わかばタイム」で行えるとおもしろそうです。

## トンボを発見しました

例年なら冬の訪れを予感させる11月10日、晩秋というには暖かな日でしたが、トンボが飛び交っているのを発見しました。彼らはまだまだ元気がよく逃げ回り、その姿を写真に撮るのに苦労しました。2種類撮影しましたが、両種とも赤とんぼの仲間ようです。ご覧下さい。



アキアカネも以前本通信で紹介した時期よりも赤くなりました。



すみません。撮影位置が悪くて・・・ノシメトンボでしょうか？秋が深まると、木々も色を変えますが、赤とんぼの仲間も体色をさらに赤く変化させます。自然界も衣替えの時期なのでですね。

## お願いがあります 紙面の

充実と、情報交換の場としての機能UPを目指して、読者の皆様に記事を寄せていただきたくお願い申し上げます。応募の詳細については、今後の紙上にて掲載いたします。